報道関係者 各位

令和 7 年 4 月 4 日

（担当）安全性情報・企画管理部長　太田 美紀
（電話）03（3506）9003

「添文ナビ」等のアプリケーションで表示される関連情報一覧の画面デザインを変更しました

PMDA は 2025 年 3 月、GS1 コードや YJ コードからアクセスできる医薬品等の関連情報一覧の画面を、医療に従事していない一般の方々にも親しみやすいデザインにリニューアルしました。今回のリニューアルにより、電子化された添付文書等を閲覧する「添付ナビ」等のアプリケーションで表示される情報が、どのようなものかより分かりやすくなります。

2021 年 8 月施行の薬機法改正により添付文書が電子化され、医薬品等の外箱等のバーコードをスマートフォン等のアプリケーションを介して読み取り、電子化された添付文書や関連する安全性情報を閲覧することが可能となりました。

PMDA では、GS1 バーコードや YJ コードを利用して電子化された添付文書や関連する情報一覧にアクセスできる仕組みを提供しています。

今回、リニューアルした画面や、GS1 バーコード等を介して表示する仕組みについては、下記ページをご覧ください。

URL:　https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/0003.html

【変更後の画面デザイン】

＜医療関係者向け画面＞

※医療用医薬品、医療機器、体外診断用医薬品、再生医療等製品

（変更前）

（変更後）

＜一般の方向け画面＞

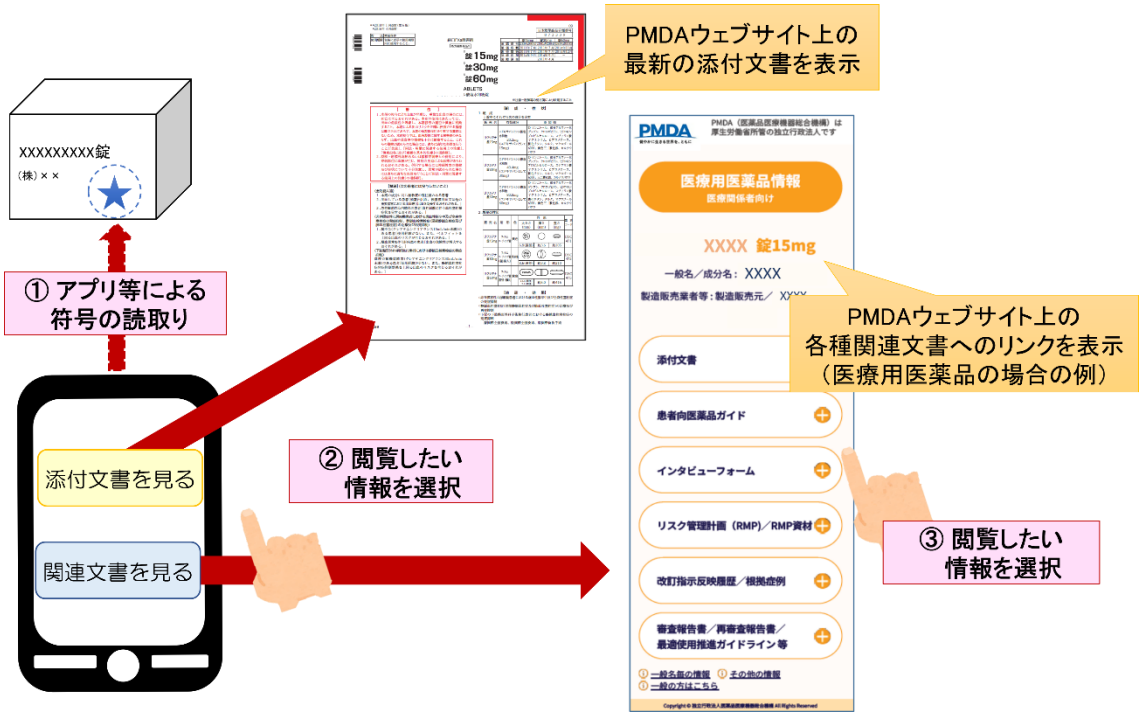
※医療用医薬品のみ

（変更前）

（変更後）

使用する場面を想定した項目名にすることで、目的の情報にスムーズにたどり着けるようになった。
各項目の右の「+」をタップすることで以下の資材が表示される。
・くすりの概要について知りたい　　：患者向医薬品ガイド
・さらに知っておいていただきたいこと：RMP 資材
・副作用がでたときの対応は　　：重篤副作用疾患別対応マニュアル
※一部表示項目の見直しも実施

【GS1 バーコードの読み取りによるアクセス】



利用可能なアプリの１つとして、「添文ナビ」が無償で提供されています。

「添文ナビ」は、Apple 及び Google の各公式ストアよりダウンロードできます。

iOS 版　　Android 版

「添文ナビ」の利用に当たっては、以下の URL から確認することができる「添文ナビ　利用規約」の内容を必ず確認し、当該利用規約の全ての内容に同意いただく必要があります。

https://www.gs1jp.org/assets/img/pdf/TenbunNabi_kiyaku.pdf

【添文ナビの開発元】

（一財）流通システム開発センター（GS1 Japan）、日本製薬団体連合会、

（一社）日本医療機器産業連合会